

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
【部門区分】第 7 部門第 3 区分  
【発行日】平成20年8月7日(2008.8.7)

【公開番号】特開2006-314135(P2006-314135A)  
【公開日】平成18年11月16日(2006.11.16)  
【年通号数】公開・登録公報2006-045  
【出願番号】特願2006-203839(P2006-203839)  
【国際特許分類】

H 0 4 Q 7/38 (2006.01)

【F I】

H 0 4 B 7/26 1 0 9 M

【手続補正書】

【提出日】平成20年6月24日(2008.6.24)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

マルチメディア・メッセージを受信して記憶し、  
サーバに記憶された無線端末についてのユーザ・プロフィールから該無線端末の特性に  
ついての情報を読み出し、  
読み出された前記無線端末の特性にしたがって前記無線端末が処理できるマルチメディア  
・メッセージの少なくとも一つの構成要素を識別し、  
前記少なくとも一つの構成要素を前記無線端末へ送信する、  
ことを含む方法。

【請求項 2】

前記少なくとも一つの構成要素のコンテンツのタイプに基づいて、前記マルチメディア  
・メッセージの前記少なくとも一つの構成要素の送信のための少なくとも一つのペアラを  
選択する、  
ことをさらに含む請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

前記少なくとも一つのペアラの選択は、前記無線端末によって実行されることを特徴と  
する、請求項 2 に記載の方法。

【請求項 4】

前記マルチメディア・メッセージの前記少なくとも一つの構成要素の少なくとも一つの  
特性についての情報を含む通知メッセージを前記無線端末へ送信する、  
ことをさらに含む請求項 1 に記載の方法。

【請求項 5】

前記無線端末の特性についての前記情報が、前記無線端末の利用可能な記憶容量につい  
ての情報を含むことを特徴とする請求項 1 に記載の方法。

【請求項 6】

前記無線端末の特性についての前記情報が、ある形式のマルチメディア構成要素を処理  
するための前記無線端末の能力についての情報を含むことを特徴とする請求項 1 に記載の  
方法。

【請求項 7】

マルチメディア構成要素を処理するための前記無線端末の前記能力が、前記無線端末の

ハードウェア特性及び／または前記無線端末にインストールされたプログラムの特性に基づいて規定されることを特徴とする請求項 6 に記載の方法。

【請求項 8】

前記サーバに記憶された前記無線端末の特性についての情報に対して最大有効時間を規定することを特徴とする請求項 1 に記載の方法。

【請求項 9】

マルチメディア・メッセージが前記サーバに到着したことを示す通知メッセージを前記無線端末へ送信し、該通知メッセージは前記無線端末の特性を更新する要求を含み、前記サーバに記憶された前記無線端末の特性を更新する情報を受信して記憶する、ことをさらに含む請求項 1 に記載の方法。

【請求項 10】

前記無線端末としてWAP端末を使用し、かつ、サーバとしてマルチメディア・メッセージ・サービス・センタを使用することを特徴とする請求項 1 に記載の方法。

【請求項 11】

前記マルチメディア・メッセージの前記少なくとも一つの構成要素が、前記無線端末から送信要求を受信することなく送信されることを特徴とする請求項 1 に記載の方法。

【請求項 12】

マルチメディア・メッセージ・システムにおいて使用されるサーバであって、マルチメディア・メッセージを受信する受信器と、無線端末の特性についての情報を含むユーザプロファイルを記憶するデータ記憶部と、コントロールユニットであって、前記データ記憶部に記憶された前記無線端末の特性についての情報を読み出し、前記読み出された情報にしたがって前記無線端末が処理できる前記マルチメディア・メッセージの少なくとも一つの構成要素を識別するコントロールユニットと、前記マルチメディア・メッセージの前記少なくとも一つの構成要素を前記無線端末へ送信する送信器と、を有するサーバ。

【請求項 13】

前記マルチメディア・メッセージの前記少なくとも一つの構成要素の少なくとも一つの特性についての情報を含む通知メッセージを前記無線端末へ送信するように構成される、請求項 12 に記載のサーバ。

【請求項 14】

前記サーバに記憶された前記無線端末の少なくとも一つの特性についての前記情報に対して最大有効時間が指定されることを特徴とする請求項 12 に記載のサーバ。

【請求項 15】

マルチメディア・メッセージが到着したことを示す通知メッセージを前記無線端末へ送信し、該通知メッセージは前記無線端末の特性を更新する要求をさらに含み、かつ、前記無線端末の特性を更新する情報を受信して前記データ記憶部に記憶するように構成される、請求項 12 に記載のサーバ。

【請求項 16】

前記データ記憶部に記憶された前記無線端末の特性についての前記情報の有効性と、前記通知メッセージ内の前記無線端末の特性を更新する要求を検査するように構成される、請求項 15 に記載のサーバ。

【請求項 17】

マルチメディア・メッセージ・サービス・センタであることを特徴とする請求項 12 に記載のサーバ。

【請求項 18】

無線端末であって、サーバにおけるマルチメディア・メッセージの受信を示す通知メッセージを受信する受信器と、

前記マルチメディア・メッセージの少なくとも一つの構成要素の送信についての要求を、当該無線端末が処理可能な前記構成要素を識別することなく、前記サーバへ送信する送信器と、  
を有する無線端末。

【請求項 19】

前記少なくとも一つの構成要素のコンテンツのタイプに基づいて、前記マルチメディア・メッセージの前記少なくとも一つの構成要素の送信のための少なくとも一つのペアラを選択するように構成されることを特徴とする請求項 18 に記載の無線端末。

【請求項 20】

前記無線端末の特性についての前記情報が、前記無線端末の利用可能な記憶容量についての情報を含むことを特徴とする請求項 18 に記載の無線端末。

【請求項 21】

前記無線端末の特性についての前記情報が、ある形式のマルチメディア・メッセージの構成要素を処理するための前記無線端末の能力についての情報を含むことを特徴とする請求項 18 ~ 20 の何れか一項に記載の無線端末。

【請求項 22】

前記マルチメディア・メッセージの構成要素を処理するための前記無線端末の前記能力が、前記無線端末のハードウェア特性及び / または前記無線端末にインストールされたプログラムの特性に基づいて指定されることを特徴とする請求項 21 に記載の無線端末。

【請求項 23】

前記通知メッセージ内の特性情報更新要求に応じて、前記無線端末の特性についての情報を前記サーバへ送信するように構成される、請求項 18 に記載の無線端末。

【請求項 24】

WAP 端末であることを特徴とする請求項 18 に記載の無線端末。

【請求項 25】

前記無線端末の特性について Uaprof 情報送信メッセージを受信することをさらに含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 26】

前記 Uaprof 情報送信メッセージは、WAP 仕様に従って形成される、請求項 25 に記載の方法。

【請求項 27】

前記無線端末から、前記無線端末が処理できる前記マルチメディア・メッセージの少なくとも一つの構成要素の識別結果を受信することなく、前記マルチメディア・メッセージの少なくとも一つの構成要素を前記無線端末へ送信するよう構成されたことを特徴とする請求項 12 に記載のサーバ。

【請求項 28】

前記無線端末から送信要求を受信することなく、前記マルチメディア・メッセージの少なくとも一つの構成要素を前記無線端末へ送信するよう構成されたことを特徴とする請求項 12 に記載のサーバ。

【請求項 29】

前記無線端末の特性についての前記情報は、前記無線端末の利用可能なメモリについての情報を含むことを特徴とする請求項 12 に記載のサーバ。

【請求項 30】

前記無線端末の特性についての前記情報は、ある形式の構成要素を処理する前記無線端末の能力についての情報を含むことを特徴とする請求項 12 に記載のサーバ。

【請求項 31】

ある形式の構成要素を処理する前記無線端末の能力についての前記情報は、前記無線端末のハードウェア特性と、前記無線端末のソフトウェア特性と、前記無線端末に取り付けられたアクセサリデバイスのソフトウェア特性のうちの少なくとも一つによって規定されることを特徴とする請求項 30 に記載のサーバ。

**【請求項 3 2】**

前記要求は、Uaprof情報を読み出す情報を含むことを特徴とする請求項 1 8 に記載の無線端末。

**【請求項 3 3】**

前記Uaprof情報送信メッセージをWAP仕様に従って形成するよう構成される、請求項 1 8 に記載の無線端末。